

さんじょう 市議会だより

市民の暮らしと三条市議会をつなぐ一冊

8.16

No.33

2019

Sanjo City Council

ひとこま

着々と！

今年12月完成予定の三条市体育文化会館、分譲が始まった帯織街苑、来年4月開校予定の三条看護・医療・歯科衛生専門学校(仮称)、造成中の工業流通団地です。いずれも完成が楽しみです!!



三条看護・医療・歯科衛生専門学校(仮称)



三条市体育文化会館

工業流通団地



帯織街苑

今号の主な内容

P.2- 令和元年(2019年)6月定例会(6月17日~7月1日)

三条市税条例等の一部改正
三条技能創造大学校舎棟建設建築本体工事 ほか

P.4- 市政を問う

質疑・大綱質疑:三条市介護保険条例の一部改正について ほか
討 論:三条技能創造大学校舎棟建設工事に係る請負契約の締結について ほか
一般質問:大型公共工事の現地を見て回って出された意見について ほか

P.13 報告

政務活動費収支:平成30年度政務活動費収支報告(平成30年5月1日~平成31年3月31日)

P.14- 常任委員会審査レポート:はしご車では10階までの消火活動を想定 ほか

議会を傍聴しませんか?

次の定例会の
開催予定は

9 / 3 (火)~

議会だよりへのご意見・ご要望は、こちらまで。
電話:0256-34-5583 FAX:0256-33-8861
メール:gikaij@city.sanjo.niigata.jp

インターネットでも情報発信中!

三条市議会

検索



令和元年 (2019年) **6月定例会** 全議案原案のとおり決定

第2回定例会は、6月17日から7月1日までの15日間にわたって開かれました。

初日は、全国市議会議長会の表彰状伝達式を行ったほか、「教育委員会委員の任命」や「公平委員会委員の選任」などの人事案件4件について採決の結果、いずれも同意しました。

このほか市長提出議案は、「三条市税条例等の一部改正」などの条例案件、三条市体育文化会館の指定管理者の指定、「三条技能創造大学校舎棟建設建築本体工事」などの請負契約の締結、はしご付消防自動車の「動産の取得」、社会福祉法人等が行う介護施設や障がい者支援福祉施設の整備に対する補助金や、多面的機能支払交付金制度の拡充に伴う交付金の増額などを盛り込んだ「令和元年度三条市一般会計補正予算」約4億4400万円など24件が上程されました。

これらの議案は、各常任委員会での審査を経て、最終日の採決の結果、全て原案のとおり可決、同意または承認しました。

このほか請願の採択に伴い、関係行政庁へ意見書を提出することにしました。

議案	区分	番号	件名	概要	審査した委員会	会派名 (下段は所属議員数)					議決結果
						自由クラブ	清風クラブ	日本共産党議員団	公明党議員団	無所属	
その他	議第16号		三条技能創造大学校舎棟建設空調設備工事請負契約の締結について	空調設備工事一式 契約金額 7億4,140万円 契約者 ケンオウ・新潟断熱特定共同企業体	総務文教常任委員会	○	○	×	○	*1	同意
	議第17号		三条技能創造大学校舎棟建設衛生設備工事請負契約の締結について	衛生設備工事一式 契約金額 2億5,960万円 契約者 サンライフ・山本特定共同企業体	総務文教常任委員会	○	○	×	○	*1	同意
	議第18号		スポーツ・文化・交流複合施設アリーナ棟建設建築本体工事請負契約の一部変更について	平成30年3月23日締結したスポーツ・文化・交流複合施設アリーナ棟建設建築本体工事請負契約について、インフレスライド条項を適用するとともに、施設の機能向上を図るため変更するもの 変更前契約金額 17億5,867万3,080円 変更後契約金額 17億7,252万980円	市民福祉常任委員会	○	○	○	○	○	同意
	議第19号		不動産の取得について	はしご付消防自動車1台 取得金額 2億2,770万円 契約者 新潟モリタ株式会社	総務文教常任委員会	○	○	○	○	○	同意
予算	議第20号		令和元年度三条市一般会計補正予算	社会福祉法人等が行う介護施設や障がい者支援福祉施設の整備に対する補助金のほか、多面的機能支払交付金制度の拡充に伴う交付金などについて、必要な予算措置を行うもの 補正額 4億2,971万9,000円 補正後の額 534億6,771万9,000円	総務文教常任委員会 市民福祉常任委員会 経済建設常任委員会	○	○	×	○	*1	原案可決
	議第21号		令和元年度三条市介護保険事業特別会計補正予算	消費税の引上げに伴い、低所得の第1号被保険者に対する介護保険料を軽減するため、その所要額を一般会計から繰入れ、第1号被保険者保険料を減額するほか、介護報酬の改定等に伴うシステム改修に要する経費を措置するもの 補正額 90万8,000円 補正後の額 97億1,320万8,000円	市民福祉常任委員会	○	○	○	○	○	原案可決
	議第22号		令和元年度三条市一般会計補正予算	国の委託金を受けて実施する鍛冶職人の熟練技術の継承に資する指導システムの構築・評価に係る経費について、必要な予算措置を行うもの 補正額 1,496万円 補正後の額 534億8,267万9,000円		○	○	○	○	○	原案可決
報告	報第1号		専決処分報告について(控訴の提起について)	新潟地方裁判所平成29年(ワ)第70号損害賠償請求事件に係る平成31年3月18日の同裁判所の判決について、東京高等裁判所に控訴を提起したもの 控訴の相手方(被控訴人):株式会社石本建築事務所 専決処分日:平成31年3月28日	総務文教常任委員会	○	○	×	○	*1	承認
	報第2号		専決処分報告について(三条市税条例等の一部改正について)	地方税法等の一部を改正する法律(平成31年法律第2号)が平成31年3月29日に公布され、同年4月1日から施行されたことに伴い、本市においてもこれに準じ、必要な改正を行ったもの 専決処分日:平成31年3月29日 施行期日:公布の日等	総務文教常任委員会	○	○	○	○	○	承認
	報第3号		専決処分報告について(三条市国民健康保険税条例の一部改正について)	地方税法施行令等の一部を改正する政令(平成31年政令第87号)が平成31年3月29日に公布され、同年4月1日から施行されたことに伴い、本市においてもこれに準じ、必要な改正を行ったもの 専決処分日:平成31年3月29日 施行期日:平成31年4月1日	市民福祉常任委員会	○	○	○	○	○	承認
	報第4号		専決処分報告について(平成30年度三条市一般会計補正予算)	嵐南小学校・第一中学校プールの不具合に係る損害賠償請求訴訟について、第一審において市の請求が棄却されたことから、控訴に係る経費について、必要な予算措置を行ったもの 補正額 194万6,000円 補正後の額 513億2,164万6,000円 専決処分日:平成31年3月28日	総務文教常任委員会	○	○	×	○	*1	承認
	報第5号		専決処分報告について(平成30年度三条市一般会計補正予算)	寄附採納に伴う財政調整基金等への積立てについて、必要な予算措置を行ったもの 補正額 5,025万円 補正後の額 513億7,189万6,000円 専決処分日:平成31年3月31日	総務文教常任委員会 経済建設常任委員会	○	○	○	○	○	承認
人事	諮第1号		人権擁護委員候補者の推薦について	人権擁護委員皆川賢一さんおよび関崎淑子さんは、令和元年9月30日任期満了することとなるので、その後任委員候補者として皆川賢一さんおよび関崎淑子さんを推薦するもの 委員の任期:3年		○	○	○	○	○	同意
【議員発案】											
意見書	議員発案第1号		30人以下学級実現及び義務教育費国庫負担制度の復元を求める意見書の提出について	学級規模を30人以下とし、義務教育費国庫負担割合を復元するよう要望する意見書を提出するもの 提出先:内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣		○	○	○	○	○	原案可決
【請願】											
請願	請願第6号		30人以下学級実現及び義務教育費国庫負担制度の復元を求める請願	学級規模を30人以下とし、義務教育費国庫負担割合を復元するよう要望する意見書の提出を求めるもの	総務文教常任委員会	○	○	○	○	○	採択

*1 佐藤宗司議員は賛成、長橋一弘議員は反対

議案賛否一覧表

○: 議案に対して賛成
×: 議案に対して反対

議案	区分	番号	件名	概要	審査した委員会	会派名 (下段は所属議員数)					議決結果
						自由クラブ	清風クラブ	日本共産党議員団	公明党議員団	無所属	
【市長提出】											
人事	議第1号		教育委員会委員の任命について	教育委員会委員渡辺厚志さんは、令和元年7月25日任期満了することとなるので、その後任委員として松井啓子さんを任命するもの 任期:4年		○	○	○	○	○	同意
	議第2号		公平委員会委員の選任について	公平委員会委員久住和裕さんは、令和元年6月29日任期満了することとなるので、その後任委員として久住和裕さんを選任するもの 任期:4年		○	○	○	○	○	同意
	議第3号		固定資産評価審査委員会委員の選任について	固定資産評価審査委員会委員横山正志さんは、令和元年6月29日任期満了することとなるので、その後任委員として横山正志さんを選任するもの 任期:3年		○	○	○	○	○	同意
	議第4号		三条市税条例等の一部改正について	地方税法の一部改正に伴い、本市においてもこれに準じて規定を整備するなど、必要な改正を行うもの 施行期日:公布の日等	総務文教常任委員会	○	○	○	○	○	原案可決
	議第5号		三条市都市計画税条例の一部改正について	用途地域の変更等に伴い、課税対象とする土地および家屋を改めるため、必要な改正を行うもの 施行期日:公布の日	総務文教常任委員会	○	○	○	○	○	原案可決
	議第6号		三条市手数料条例の一部改正について	地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部改正に伴い、同政令に基づき定めている手数料について、必要な改正を行うもの 施行期日:令和元年10月1日	総務文教常任委員会	○	○	○	○	○	原案可決
	議第7号		三条市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	家庭的保育事業等の設備および運営に関する基準の一部改正に伴い、本市においてもこれに準じるため、必要な改正を行うもの 施行期日:公布の日	総務文教常任委員会	○	○	○	○	○	原案可決
	議第8号		三条市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	放課後児童健全育成事業の設備および運営に関する基準の一部改正に伴い、放課後児童支援員の認定資格研修に係る要件を改めることから、必要な改正を行うもの 施行期日:公布の日	総務文教常任委員会	○	○	○	○	○	原案可決
	議第9号		三条市介護保険条例の一部改正について	介護保険法施行令の一部改正に伴い、低所得者の介護保険料を軽減するため、必要な改正を行うもの 施行期日:公布の日(平成31年4月1日から適用)	市民福祉常任委員会	○	○	○	○	○	原案可決
	議第10号		三条市火災予防条例の一部改正について	住宅用防災機器の設置および維持に関する条例の制定に関する基準を定める省令の一部改正に伴い、住宅用防災警報器等の設置の免除に関する基準が改められたことなどから、必要な改正を行うもの 施行期日:公布の日	総務文教常任委員会	○	○	○	○	○	原案可決
その他	議第11号		三条市体育文化会館の指定管理者の指定について	三条市体育文化会館の指定管理者として、一般社団法人三条まちづくり会を指定するもの 指定の期間:令和元年12月1日から令和6年3月31日まで	市民福祉常任委員会	○	○	○	○	○	原案可決
	議第12号		市道路線の認定について	認定路線 2路線 実延長 116.5m	経済建設常任委員会	○	○	○	○	○	原案可決
	議第13号		三条技能創造大学校舎棟建設建築本体工事請負契約の締結について	鉄骨造 地上4階建 延べ面積 15,254.49㎡ 契約金額 33億円 契約者 水倉・小柳・桑原特定共同企業体	総務文教常任委員会	○	○	×	○	*1	同意
	議第14号		三条技能創造大学校舎棟建設電力設備工事請負契約の締結について	電力設備工事一式 契約金額 5億1,480万円 契約者 ユアテック・斎藤・大原特定共同企業体	総務文教常任委員会	○	○	×	○	*1	同意
	議第15号		三条技能創造大学校舎棟建設通信設備工事請負契約の締結について	通信設備工事一式 契約金額 3億360万円 契約者 本間・長谷テクニカル特定共同企業体	総務文教常任委員会	○	○	×	○	*1	同意

市政の？を
問いました

質疑大綱質疑

6月定例会では、
1会派が質疑、
2会派が大綱質疑
を行いました。

議第4号 三条市税条例等の一部改正に ついて

Q 三条市への影響額はどのようになるのか。

A このたびの改正は、住宅を購入した場合の住宅ローン減税や軽自動車税の環境性能割の減税等で、いずれも本年10月1日以降に適用される。影響額については、個々個別の状況により軽減税等が変わるので試算は難しい。

が、この軽減額はどのような根拠で定められたのか。また、来年度以降軽減措置はさらに拡充されていくのか。

A このたびの軽減措置は、本年10月に予定されている消費税の引き上げに伴うものであり、特に所得が少ない第1段階と第2段階に区分されている方について、保険料基準額に乗る割合を現行より0・15引き下げるもので、令和元年度については、半年分に当たる0・075の引き下げとなるもの。
来年度以降については、本来の0・15の引き下げとなるもの。

議第9号 三条市介護保険条例の一部改正 について

Q 今回の条例改正は、低所得者の介護保険料を軽減するものではないか。

A 今回の改正は、低所得者の介護保険料を軽減するものではない。多くの鍛冶製品に共通する仕上げ段階の研ぎの工程に着目し、最も普及している和包丁を対象に技術の開発を試みることで、今後の技術伝承にIoTを利用する可能性について検証をしていく。

議第11号 三条市体育文化会館の指定管 理者の指定について

Q 今回の指定に当たって指定管理者にどのようなことを求め公募したのか。また、指定された団体はどのような人が参加されているのか。

A 指定管理者の公募に際しては、施設および地域のにぎわいを向上させる手法や市民に喜ばれる魅力的なプログラムを自主事業として提案していただくことを求めた。
どのような人が参加しているのかには、市の施設の指定管理の受託者や、マスコミ関係者など、さまざまな分野の方が参加されている。

議第20号 令和元年度三条市一般会計補 正予算

**報第1号
専決処分報告について（控訴
の提起について）**

**報第4号
専決処分報告について（平成
30年度三条市一般会計補正予
算）**

Q 嵐南小学校、第一中学校プールの不具合に係る裁判と関連費用の支出について、議員の目をふさいで

おいて専決処分した理由は何か。
A 控訴の期間は、第一審判決の翌日から起算して2週間となっている。その後、この間に控訴するかどうかを弁護士と協議を重ねた上で控訴する判断に至った。その判断に至った時点において、議会を招集する時間的余裕がなかったことから専決処分となった。

Q 判決文の中で、市長が被告の説明に対し、「学校をはじめ我々がどれだけ苦しんでいるか分かるか、私はこの学校に政治生命をかけている」と発言しているが、どういう意味か。

A 判決内容等に対することは、現在係争中なので答弁は差し控える。

議第22号 令和元年度三条市一般会計補 正予算

Q 伝統的地場産業振興事業費は国の委託を受け、若手鍛冶職人の技術習得の短期化等を図るため、インターネットや電子機器を活用した熟練



会派所属議員

自由クラブ	○久住 久俊	阿部銀次郎	佐藤 和雄	森山 昭	武石 栄二	野寄 久雄	馬場 博文
清風クラブ	○西川 重則	横山 一雄	山田 富義	岡田 竜一	名古屋 豊	酒井 健	
日本共産党議員団	○小林 誠	西沢 慶一	坂井 良永				
公明党議員団	○野崎 正志	笹川 信子					
無所属	佐藤 宗司	長橋 一弘					

※○：会派の代表者

論

討



日本共産党議員団

議第13号から議第17号 三条技能創造大学校舎棟建設工事に係る請負契約の締結について
 大学そのものの設置を認めるわけにはいかないと
 という立場から反対する。

議第20号 令和元年度三条市一般会計補正予算のうちプール裁判費用、報第1号 専決処分報告について(控訴の提起について)、報第4号 専決処分報告について(平成30年度三条市一般会計補正予算)のうちプール関連予算について
 判決文を議会に示さず議員の目をふさぎ、その上時間があつたにもかかわらず議会の審議を踏まえることなく専決処分としたことは、横暴なやり方で許せない。

判決文で指摘された原告内部において、プールの利用方法についての共通認識が形成されていないこと。特定行政庁でありながら、建築設計に関し何ら専門的知識を有していないと主張することに失当と言われたのに対し、大いに反省し、今後その教訓を生かすべき。

また、判決文では三条市の主張はことごとく退けられ、失当と言われたのが4ヶ所、原告の訴えをいずれも採用することができないと言われたのが11ヶ所。

およそ勝ち目のない裁判に市民の税金を使って続けることが三条市の教育にとってどれだけの意義があるのか。

三条市の教育行政を進めるに当たっても大きな障害をもたらすものであり反対する。

自由クラブ

嵐南小学校・第一中学校
 プール訴訟について、専決処分をしたのは認められないとの意見が述べられたが、第一審判決を認めることはできないという三条市の立場を支持する。控訴の期限が迫っている中、遅延逡巡していると相手側に思わせまいように、間髪入れず控訴すべきであり、専決処分もやむなしというのが全員の意見。

第一審判決では、三条市の主張を「当事者能力なし」「失当」という激越な表現まで使って批判しており、この判決を覆すというロジックを以てきちんと反論し、第二審では絶対勝つとの意気込みで取り組み、勝訴することを強く願う。この件に関わる補正予算についても同様の理由で賛成する。

大型公共工事の現地を見て回って出された意見について

議員のQ&A

三条市の一般質問

～6月定例会ダイジェスト～

Q 三条市の将来の期待と同時にうまくまとまるのか危機感を感じたという意見も多くあった。市長は最後まで責任をもってまとめるのか、途中でやめて投げ出してしまうことはないのか。

A 自身が市長である限り全力で市政の運営に当たる。

Q 帯織街苑は、商業施設が近くにない。もし売れ残ったらどうするか。

A 各種販売促進策に取り組みつつ、栄工業流通団地に進出する企業にも販売を勧めていきたい。



帯織街苑の現地見学の様子

Q 栄工業流通団地は、一企業に便宜を図って造ってやるといううわさもある。公平性をどう保つのか。

A 一定の選考基準に基づいて調整を進めているので、公平性で問題が生じることはないと考えている。

Q 新一般廃棄物最終処分場は、あれだけの施設で15年しかもたないというのはいらない。

A リサイクルや資源化の推進などによる廃棄物の減量化に取り組みことで、極力長い埋め立て期間を確保できるよう努める。

県央基幹病院再検討、カネより命!

Q 知事が県議会で県央基幹病院再検討を明言したことをどう捉えるか。

A 三条市は県の一挙手一投足を注視し続ける立場。そもそも県財政と県央地域の住民の命を守るという医療関係の整備を同じ土俵で議論すべきではない。これまで当事者である医療関係者が数々の十分な議論を積み重ねた上で令和5年度早期開院に至っているというのが明確な事実で、「カネが大事か、人命が大事か」ということになれば地域住民の命を守ることを最優先するのが当然のこと。現行のスケジュール、規模ともに予定通り進めていくべきものと考えている。

Q 知事に望むリーダーシップと二人の三条市選出県議の役割をどう考えるか。

A 聡明な知事には合理的な判断をしていただけると期待している。両県議には三条市としての基本的な考えをあらゆる場面で代弁していただきたい。

市議会の会議の様子を自由にご覧いただけます

Q 市議会の会議を見たいのですが…

A 各種会議を公開しています。
 ※16歳未満の人は、成人の付き添いが必要です。

開催日は、市ホームページ、市議会だより等でお知らせします。

Q どこに行けばいいのですか？

A 定例会や臨時会の本会議は**三条庁舎5階**、その他は**4階**です。



県央基幹病院イメージ図(新潟県ホームページより)

愛称募集、開館前になぜしない!?

Q 市民の関心を高める目的はもちろん、看板やポスター、広報が二度手間とならないよう、三条市体育文化会館の愛称は開館に合わせて募集し決定すべきではないか。

A 市民に実際に施設を利用いただきながら募集していきたい。

東京2020オリンピックピック・パラリンピックの推進について

Q コソボ共和国のホストタウンとして、どのように取り組んでいくのか。

A 選手団の宿泊先や練習相手などの滞在環境を整え、好成績が収められるようサポートを行う。市民と選手との交流が深まるよう推進する。

Q オリンピック聖火リレーにおける市民の気運醸成はどうか。

A 詳細は12月末頃に公表される。地元小中学生を中心にオリンピック聖火リレーを沿道で応援するなど新潟県や燕市と連携して検討する。

エンディングノートについて

Q 高齢者が人生の終末期を迎える死に備えて、自身の希望などを書きとめておくのがエンディングノートである。現在の「わたしの安心ノート」を活用してはどうか。

A 一般的に認知されるようになってきているので、サブタイトルに加えるなど工夫していきたい。

幼児教育の無償化について

Q 市内にある幼稚園・保育園の幼児教育費は今年10月から無償となるのか。

A 3歳児以上は無償化と考えている。副食費についてはこれまでの実績から積算中である。

嵐南小学校・第一中学校 プール損害賠償裁判、判決結果について

Q 裁判結果に関して市長と教育長の所感はどうか。



画像提供:Tokyo 2020

空き家等への対策について

Q 空き家が増えてきているが管理不全の特定空き家の件数はどうか。

A 特定空き家と認定した件数は195件で、更地などの改善は114件、令和元年5月末現在では、未改善の特定空き家は81件である。

Q 特定空き家等に認定された不良住宅の解体費の一部を助成する除却費補助金についてはどうか。

A 本来的に個人が適切に管理すべき財産に対して、公的な支援を行うことは公平性、平等性の観点から慎重になりざるを得ないと捉えている。他の自治体等の動向を注視し、引き続き研究していきたいと考える。

投票所に入ることができない子どもについて

Q 投票所に入ることができない子どももいるが、18歳未満まで拡大された。調査によると、投票率は子どもが、ついていけない人より20ポイント以上高い。どのように捉えているか。

A 子どもの時に親と一緒に投票所に行くことは、意識啓発として一定の効果があるものと捉えている。今後、広報さんじょう等を通じて周知に努めたい。

農業用ビニールの処理

Q 高齢化もあり処理が大変、環境省の要請に基づき市で処理できないか。

A リサイクル処理が基本、実態を把握し支援の在り方、必要性を研究する。

中高年の引きこもり対策

Q 相談、支援体制について問う。

A 福祉課、相談支援ルームなどで相談・支援している。ハローワーク、若者サポートステーションなどで社会復帰就労支援に取り組んでいる。

名誉市民 小林ハルさん 生誕120年

Q 来年は生誕120年で映画も公開となる。市としてもイベントなどを行うのか。

A 映画の試写会、パネル展、贅女唄実演などを考えている。

音声による緊急通報の困難な人について

Q 聴覚、言語機能障がいのある人のNet119緊急通報システムを導入してはどうか。

A 既に導入している燕・弥彦の消防本部や、その他に導入が検討されているところもある。研究を進めていきたい。



Net119で繋がる可能性のある消防本部



名誉市民 小林ハルさん

高齢ドライバーの免許返納

Q 支援策であるデマンド交通ひめさゆりおでかけパスの割引について、効果の検証と今後の取り組みについて問う。

A 一定の効果は出ている。今後新たな公共交通の在り方についての検討を進める。

道路整備の優先順位 評価基準

Q 基準を導入して以降、地域間で事業実施の差がある。地域間格差解消について問う。

A 基準対象外の事業を含め対応している。

職員のサービス残業

Q 職員組合のアンケートでサービス残業の増加が指摘されている。これに対する見解と対策を問う。

A 職場実態を確認し、必要な時間外勤務については命令を行うことを徹底する。

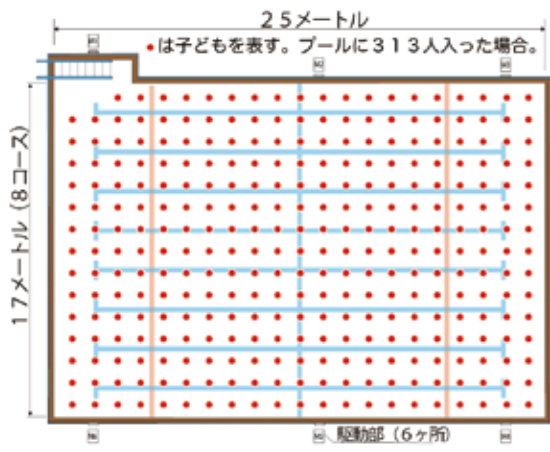
嵐南小学校・第一中学校 プール訴訟について

Q 3月18日新潟地方裁判所は、プール訴訟について三条市の請求を棄却する判決を出した。三条市は不服とし控訴した。議会には時間的余裕がないとして専決処分で控訴手続きを行い、この6月定例会に専決処分報告として議案が出されているが、判

決の詳細な内容は一つ知らされていない。内容もわからないまま安易に認めるわけにはいかない。

情報公開で判決文を確認したが、事故の直接原因は平成27年6月18日のプール授業で小学1年生と6年生の313人で波づくり授業を行い床がたわんだことによる。

25メートル×17メートル（8コース）のプールに313人が一度に入ると、1人当りの専有面積は約1.3平方メートル。公共の屋内プールでは3平方メートルが標準と言われている。どうしてこんな過密な授業を行わなければならないのか。現在でもこんな授業を行っているのか。



嵐南小学校・第一中学校プール イメージ図

デマンド交通の充実

Q 高齢者の交通事故が後を絶たない。運転免許返納者など高齢者の交通手段のために自宅送迎などデマンド交通を充実すべきだ。

A デマンド交通のさらなる改善に努めたい。自宅送迎は、タクシーとの差別化から現行の停留所間の運行を基本としていきたい。

三条市と新加茂市長と 今後の関係について

Q 今まで前加茂市長と三条市との関係は必ずしも良好とは言えなかったが、新市長は、前市長が認めなかった県医師会応急診療所への救急搬送の実施も関係部署に対して行った。三条市長を訪問されたりと、良好な関係で推移しているようだが、市長の考えはどうか。

A 今の時代、多くの場合において近隣市町村との連携が不可欠になっている。そのことは新加茂市長も強く認識をされており、その点については私としても大いに歓迎しており、同じこの地に住まう者として県央地域の発展に向け協力は惜しまないつもりだ。

図書館等複合施設建設 基本計画について

Q 先般行われた3常任委員連合協議会で基本計画の説明があったが、市民が長年の要望であった美術関連の展示についての説明がなかったがどうなっているのか。

A 現在係争中につき答弁は差し控える。プール授業は一定の教育目標を持って行われたと認識している。

Q 一中一体校は、当初から1500人規模のマンモス校で狭いとの指摘があった。今回のプール事故はそれを裏付けたのではないか。

A 現在係争中につき答弁は差し控える。

家族農業への支援

Q 農業法人や集落営農も経営に苦勞している。家族農業を見つめ直す必要がある親元就農への支援が必要だ。

A 家族農業や親元就農も担い手として重要と考え、農業用機械導入補助金など支援している。

農業用水の施設整備への支援

Q 古くなった揚水機場などの水利施設整備に支援が必要だ。

A 国営事業で水利施設を整備する場合、ガイドラインに沿って助成を行い、農家負担の軽減を図っている。



老朽化している農業用水の揚水機場

食品ロス削減の推進

Q 国において食品ロス削減推進法が全会一致で可決成立した。今後、地方自治体にも取り組むべき課題が多くある。どのように進めていくのか。

A 廃棄物の減量化の観点からも、食品ロスの削減を適切に推進するための施策を展開していくことが肝要と考えている。こういった形で取り組むことが効果的なのか研究していきたい。

三条市における プログラミング教育の 実施について

Q プログラミング教育は、具体的にどのような授業を行うのか。

A 児童生徒がプログラミングなどを体験しながら論理的思考を身に付けるもの。

Q 教職員へのプログラミング教育の研修はどの程度行われているのか。

A 昨年、一昨年と1月に専門の講師を招いて実施し、今年度は七月に具体的な研修を行う。



高齢者のためにデマンド交通の充実を



図書館等複合施設のイメージ図



プログラミング教育授業の様子

平成30年度政務活動費収支報告 (平成30年5月1日～平成31年3月31日)

各会派から平成30年度政務活動費の収支報告が提出されましたので、収支の状況をお知らせします。
 なお、平成30年4月に市議会議員選挙が行われたため、平成30年5月から平成31年3月までの11カ月分になります。

政務活動費は、地方議会議員の市政等に関する調査研究に資するための必要な経費の一部として、会派または議員に対し交付される金銭的給付です。三条市では、市議会における会派に対して、議員1人当たり月額3万円を年度当初に一括で交付しています。

この支出に当たっては用途基準に従って行われ、用途の透明性を図るため、支出したものの全ての領収書の提出が必要になっています。

(単位：円)

会派名	自由クラブ (7名)	新しい風 (5名) 平成31年2月解散	自民クラブ (4名) 平成31年2月解散	清風クラブ (6名) 平成31年2月結成	日本共産党議員団 (3名)	公明党議員団 (2名)	無所属 (1名) ^{※1}	計 (22名) ^{※2}	
	平成30年5月～平成31年3月 (11カ月)	平成30年5月～平成31年2月 (10カ月)	平成30年5月～平成31年2月 (10カ月)	平成31年3月 (1カ月)	平成30年5月～平成31年3月 (11カ月)	平成30年5月～平成31年3月 (11カ月)	平成30年5月～平成31年3月 (11カ月)		
収入内訳	政務活動費補助金	2,310,000	1,650,000	1,320,000	180,000	990,000	660,000	360,000	7,470,000
	雑入(預金利息)	9	10	6	0	4	3	0	32
	収入合計	2,310,009	1,650,010	1,320,006	180,000	990,004	660,003	360,000	7,470,032
支出内訳	調査研究費	1,263,686	224,768	467,758	0	0	0	0	1,956,212
	研修費	433,020	95,000	80,000	0	166,524	116,468	317,860	1,208,872
	広報費	0	0	0	0	622,050	0	0	622,050
	広聴費	0	0	0	0	0	0	0	0
	要請・陳情活動費	0	0	0	0	0	0	0	0
	会議費	0	0	0	0	0	0	0	0
	資料作成費	104,629	246,131	0	37,536	10,588	58,279	16,109	473,272
	資料購入費	0	0	35,424	0	112,322	65,016	9,915	222,677
	人件費	0	0	0	0	0	0	0	0
	事務所費	0	0	0	0	0	0	0	0
支出合計	1,801,335	565,899	583,182	37,536	911,484	239,763	343,884	4,483,083	
返還金	508,674	1,084,111	736,824	142,464	78,520	420,240	16,116	2,986,949	

- 調査研究費 会派での先進地の調査研究など、行政視察に要した費用
- 研修費 会派による研修会、中越地区市議会合同研修会などの参加に要した費用
- 広報費 会報などの印刷に要した費用
- 広聴費 会派での住民要望、意見聴取、住民相談などに要した費用
- 要請・陳情活動費 会派での要請、陳情活動に要した費用
- 会議費 会派が行う会議、団体等が開催する会議への参加に要した費用
- 資料作成費 パソコンのリース代、コピー用紙代、プリンターインク代などの資料作成に要した費用
- 資料購入費 図書、資料などの購入に要した費用
- 人件費 会派が行う活動を補助する職員の雇用に要した費用
- 事務所費 会派が行う活動に必要な事務所の設置、管理に要した費用

※1 平成31年2月から、長橋一弘議員および佐藤宗司議員の2名に変更(平成31年3月分は2名分です)
 ※2 平成31年2月から、河原井拓也議員および杉井旬議員の辞職により22名から20名に変更

西潟為蔵氏の顕彰について



西潟為蔵顕彰碑(福岡地内)

Q 西潟為蔵氏は、八十里越道路開通の働き掛けをはじめとする地域振興だけでなく、県議会議員5期、第1回帝国議会から代議士を2期務めるなど広く活躍した歴史的な人物であり、その精神を将来に継承すべきではないか。
A 小学校の副読本に掲載されており、図書館等複合施設完成後の現図書館での顕彰のほか、諸橋轍次記念館での顕彰もあわせて検討していく。

音楽イベントなどでの不正薬物の使用対策について

Q 昨年、中浦ヒメサユリ森林公園で行われた外部団体イベントで、観客の不正薬物使用が問題となったが、今年同所で行われる三条音楽祭などのイベントにおける対策をどのように考えているのか。
A 警察や関連機関との調整により対策を図っていくとともに、引き続きホームページやSNSなどで注意喚起に取り組んでいく。

高齢者運転の交通事故について

Q 国や各自治体を取り組み始めた優遇措置に対して、三条市の取り組みについて伺う。
A 県内で行われている優遇策は、バスやタクシーを利用する一過性のもので、当市ではデマンド交通を充実させ利用率の高い生活交通環境を整えてきた。
Q 免許返納後の移動手段確保の取り組みについて伺う。

A おでかけバス利用での複数乗車等により負担の軽減を図る。新設の公共施設や医療機関には停留所を新設する。

諸橋轍次記念館エレベーター設置について

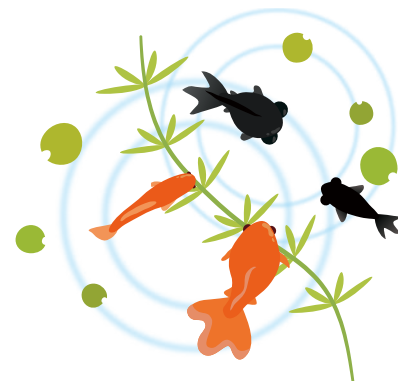
Q 近年2階建て以上の公共建物にはエレベーターの設置が多い。30年以上経過したが設置は可能か。
A 施設の構造、技術的にも設置は可能。8000万円程度費用が必要となる。
Q 中国重慶市巴南区との友好都市提携記念事業として取り組んではどうか。
A 記念館に設置の考えはない。

4月執行の県議会議員選挙について

Q 投票済み証明書を市の選挙管理委員会ではどのような目的で発行しているのか。
A 投票しやすい環境を整えるため、また県内14市で発行している。

三条市ホストタウン事業について

Q コソボ共和国の選手団受け入れとその対応について伺う。
A 選手は10名、スタッフを合わせて20人程度。宿泊、練習施設に万全を尽くす。



総務文教常任委員会

野崎久雄 委員長

はしご車では10階までの
消火活動を想定

【議第8号】

三条市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

今回の改正により、三条市の放課後児童支援員は具体的にどういった影響を受けるか。

新潟県が実施する認定資格研修しか受講することができなかったが、この改正により新潟市も研修を実施することができるとなり、新潟市が市外の職員も受講の対象とすることを定めていただければ、新潟県および新潟市が開催する両方の研修を受けることができ、研修の受講機会が増える。

【議第19号】

動産の取得について

このはしご車の出動を想定している現場は、三条市内にどれくらいあるのか。

三条市内には4階建ての高層建築物が183棟あり、これらの火災に伴い出動することを想定している。

はしご車で届かない所は、どのように消火活動するのか。

はしご車では10階までの消火活動を想定しており、11階以上の火災については、災害に強い非常用エレベーターが設置されており、それにより消防隊が進入して、下からの連結送水管で放水する活動を想定している。

【報第1号】
専決処分報告について(控訴の提起について)

【報第4号】
専決処分報告について(平成30年度三条市一般会計補正予算)

【報第1号】
小中一貫教育の名目による1500人の小中一体校について、できたときから学校運営に問題が生じるのではないかと不安な懸念が出されていたが、プールの事故もその中の一つで、無理な使い方の中で起きたことだと思う。統廃合を強行したところに弊害があるのではないか。

【報第4号】
学校の統廃合や学校の大規模化のことで今回のプールの不具合は関係がない。

【報第1号】
裁判を続けることが三条市の教育を良くすることにどれだけ意義があるのか。

【報第4号】
三条市の財産を守るという意味で必要なことと思っており、三条市の教育に影響を与えるものとは思っていない。

1面約34平方メートルの増となるが、設計段階から余裕を持った広さで計画しており、観客席の広さに影響を及ぼすとは考えていない。

【議第20号】
令和元年度三条市一般会計補正予算
【報第1号】
コミュニティ助成事業助成金について、今年度南中自治会と西裏館1から3丁目自治会が助成団体となっているが、他の自治会からの申請はあったのか。

今年度は10件の申請があり、そのうち2件が採択となった。

【報第1号】
介護基盤整備事業費補助金を活用した介護医療院への転換について、今後年次的に介護療養型医療施設から介護医療院への転換を考えている施設はあるのか。

【報第1号】
国の施策で令和5年度までに介護療養型医療施設から介護医療院への転換が求められており、転換の意向を示している施設もある。

付託された全議案について、全員異議なく原案の通り決定すべきものとした。

【議第20号】
令和元年度三条市一般会計補正予算
【報第1号】
多面的機能支払交付金について、どういった内容で、地区別にどのような状況でやっているのか。

【報第1号】
現在市内では、6組織がそれぞれ農地維持支払の取り組みと資源向上の要望活動を行っている。そのうち三条広域協定、栄広域協定、下田広域協定の3組織が資源向上の長寿命化対策に取り組んでいる。

【報第1号】
今回の補正予算に組まれたのは栄地域だけだが、三条地域、下田地域の取り組みはないのか。

【報第1号】
その他の組織に関しては、今年度加算措置の取り組みを行わないとのこと、今回の補正の対象外となっているもの。

【報第1号】
観光資源開発事業の事業内容について、新たな地域農産物の発掘とあるが、どんな農産物を把握されているのか。



各委員会に付託された議案等について議会最終日に委員長が審査経過と結果を報告します。

体制を整えてもらいたい。

【報第1号】
どういった状況であったかということとをきちんと説明できるようにしていきたい。

付託された議案のうち、議第13号から議第17号、議第20号、報第1号および報第4号は賛成多数で、その他は全員異議なく原案の通り決定すべきものとした。



市民福祉常任委員会

小林 誠 委員長

体育文化会館の柔道畳は
国際柔道連盟公認規格に

【議第11号】

三条市体育文化会館の指定管理者の指定について

指定管理者の応募は何件あったのか。

【報第1号】
現地見学会には8団体が参加したが、結果的には一般社団法人三条まちづくり会社1件の応募であった。

【報第1号】
1件だけの応募だと、公平な競争原理が働かないのではないか、そう

【報第1号】
いった競争原理についてどのように考えているのか。

【報第1号】
そもそも公募をしているわけ、その中で手を挙げていただくことが公平な競争原理である。選定に当たっては、外部委託等審査委員会、応募者からの提案を精査し、私どものコンセプトに基づき施設運営していただけるかどうかという視点で判断させていただいた。

経済建設常任委員会

山田富義 委員長

多面的機能支払交付金
栄地域2組織を支援

【議第20号】

令和元年度三条市一般会計補正予算
【報第1号】
多面的機能支払交付金について、どういった内容で、地区別にどのような状況でやっているのか。

【報第1号】
現在市内では、6組織がそれぞれ農地維持支払の取り組みと資源向上の要望活動を行っている。そのうち三条広域協定、栄広域協定、下田広域協定の3組織が資源向上の長寿命化対策に取り組んでいる。

【報第1号】
今回の補正予算に組まれたのは栄地域だけだが、三条地域、下田地域の取り組みはないのか。

【報第1号】
その他の組織に関しては、今年度加算措置の取り組みを行わないとのこと、今回の補正の対象外となっているもの。

【報第1号】
観光資源開発事業の事業内容について、新たな地域農産物の発掘とあるが、どんな農産物を把握されているのか。

【報第1号】
下田のウコンやコクワなど、お馴染みになっているもの他にも特産物になり得るものを調査している段階である。

【報第1号】
債務負担行為補正について、借入金利息の額が出ているが、市の指定の金融機関などと協議をして出したのではないのか。

【報第1号】
付託された全議案について、全員異議なく原案の通り決定すべきものとした。



議 会 日 誌

4月

- 9日 第94回北信越市議会議長会定期総会 ～10日（福井県福井市）
- 12日 議会報編集委員会
- 17日 議会運営委員会
- 18日 議会報編集委員会
- 27日 議会報編集委員会

5月

- 7日 愛媛県西条市議会視察来条 7名
地方議会総合研究所研修[自由クラブ]
（東京都豊島区）
- 9日 日本自治創造学会研究大会[清風クラブ]
～10日（東京都千代田区）
- 10日 埼玉県八潮市議会視察来条 7名
- 14日 鳥取県米子市議会視察来条 4名
- 20日 岩手県一関市議会視察来条 9名
- 21日 千葉県千葉市議会視察来条 1名
- 22日 静岡県焼津市議会視察来条 7名 ～23日
- 30日 地方議員研究会セミナー[無所属]
～31日（東京都新宿区）
- 31日 長野県安曇野市議会視察来条 1名

9月定例会日程

- 9月 3日(火) 本会議 決算審査特別委員会設置、提案説明
- 5日(木) 本会議 大綱質疑～委員会付託
- 6日(金) 本会議 一般質問
- 9日(月) 本会議 一般質問
- 10日(火) 本会議 一般質問
- 11日(水) 市民福祉常任委員会
- 12日(木) 経済建設常任委員会
- 13日(金) 総務文教常任委員会
- 17日(火) 決算審査特別委員会(市民福祉分科会)
- 18日(水) 決算審査特別委員会(経済建設分科会)
- 19日(木) 決算審査特別委員会(総務文教分科会)
- 24日(火) 決算審査特別委員会
- 26日(木) 本会議 委員長報告～採決

編 集 後 記

近年、記録的豪雨、記録的暑さが当たり前となり、今年から災害時に、避難行動が容易にとれるよう、防災情報を解りやすく提供する取り組みが始まりました。

7.13水害から15年、7.29水害から8年が経過し、自助・共

6月

- 10日 各派代表者会議
議案概要説明会
議会運営委員会
高等教育機関調査特別委員会
市民福祉・総務文教・経済建設常任委員連合協議会
- 11日 第95回全国市議会議長会定期総会
（東京都千代田区）
- 12日 第118回市議会議員共済会代議員会
（東京都千代田区）
- 14日 議会運営委員会
市民福祉常任委員協議会
- 17日 本会議[全国市議会議長会表彰状伝達式、提案説明]
- 18日 本会議[大綱質疑～委員会付託]
- 19日 本会議[一般質問]
- 20日 本会議[一般質問]
- 21日 本会議[一般質問]
- 24日 市民福祉常任委員会
- 25日 経済建設常任委員会
経済建設常任委員協議会
- 26日 総務文教常任委員会
- 28日 各派代表者会議
議会運営委員会

7月

- 1日 本会議[委員長報告～採決]
議会運営委員会

議員表彰

6月定例会の初日、永年にわたり市政発展に尽力された功績を称え、全国市議会議長会からの議員在職20年以上の特別表彰が横山一雄議員に、議員在職15年以上の一般表彰が小林 誠議員および佐藤宗司議員にそれぞれ伝達されました。



小林 誠議員 佐藤宗司議員 横山一雄議員

助・公助についても、常に見直しを行っていくことが必要となっており、議会でも活発な議論を行っています。この市議会だよりで、それらを感じていただければ幸いです。市民の皆さんのご意見・ご要望をお聞かせください。



この印刷物は、
植物油インクと再生紙を
使用しています。

発行／三条市議会 編集／議会報編集委員会 責任者／議長 阿部銀次郎
三条市議会事務局
電話：0256-34-5583 Fax：0256-33-8861
<https://www.city.sanjo.niigata.jp/> E-mail：gikaij@city.sanjo.niigata.jp

議会報編集委員会

委員長／笹川信子
副委員長／馬場博文
酒井 健 坂井良永 長橋一弘